

平成26年8月1日

お盆期間は車のトラブル増加！高速道路の走行前には車の点検を！ 「パンク」「燃料切れ」「バッテリー上がり」にご注意

JAF（一般社団法人日本自動車連盟）兵庫支部は、お盆期間中の車両トラブルについて、過去のロードサービス傾向などから、運行前の車両点検により回避できるトラブルが多いため、クルマで出かけるドライバーへ運転前のチェックを行うよう呼び掛けています。

●昨年のお盆期間中、高速道路の救援依頼は平常時の約2倍！1日576件！

昨年のお盆期間中（8/10～18の9日間）に高速道路でJAFが実施したロードサービス件数は、全国で5,188件ありました。1日平均で576件、平常時の約2倍となっています。

（2013年度の高速道路での1日平均実施件数は277件）

高速道路での故障原因別では、最も多いのが「タイヤのパンク（バースト・エア圧不足含む）」（1,623件）、次いで「燃料切れ」（574件）、「バッテリー上がり」（311件）となっています。運転前のチェックとスピードを抑えた慎重な運転を心がけましょう。

なお、高速道路上でトラブルの際は、発炎筒・停止表示器材を設置し、同乗者と一緒にガードレールの外などの安全な場所に避難してからJAFへご依頼ください。後続車に追突される可能性があるため、車内での待機は非常に危険です。（JAF救援コールは#8139 又は 0570-00-8139）

★クルマでお出かけの際に注意したい3つのポイント

- ①「タイヤの空気圧」は適正ですか？
（空気圧が少ないとパンク・バーストの可能性も高くなり燃費も悪くなります）
- ②「燃料」は十分に入っていますか？
（給油できるサービスエリアまでもたない・・・とならないよう早めの給油を心がけましょう）
- ③ 電装品の使用を控えましょう。（エアコンを使う夏場、渋滞中にブレーキを踏み続け、カーステレオを大音量で聞くと、バッテリー上がりの原因になるので電装品の過度の使用は控えましょう）



本線上での停車は危険！
スペアタイヤへの交換等、自分で行わないでください。
JAFでは安全のため高速道路での作業時、後方警戒を実施しています

- このリリースに関するお問合せは、JAF兵庫支部事業課（担当：岡田）まで
Tel 078-871-7561 Fax 078-871-6210

JAF（一般社団法人日本自動車連盟）兵庫支部
〒657-0044 兵庫県神戸市灘区鹿ノ下通2-4-13
ホームページ URL <http://www.jaf.or.jp/>